

防災サミット

日本最大のゼロメートル地帯

昭和34年9月26日伊勢湾台風による浸水状況(桑名市上空 木曾三川下流部)

大規模水害時の広域避難を考える

第1部 基調講演

大規模水害による犠牲者ゼロを目指して
～シミュレーション分析に基づき考える行政、
そして住民が行うべきこと～

【講師】片田敏孝 (群馬大学広域首都圏防災研究センター長・教授)

第2部 パネルディスカッション

大規模水害に向けて、
今、備えるべきことは何かを考える

【パネリスト】伊藤徳宇 (桑名市長)・加藤隆 (木曾岬町長)・
松永清彦 (海津市長)・服部彰文 (弥富市長)・
日永貴章 (愛西市長)・五十嵐崇博 (中部地方整備局河川部長)

【コーディネーター】澁谷慎一 (木曾川下流河川事務所長)

【アドバイザー】片田敏孝 (群馬大学広域首都圏防災研究センター長・教授)

2014年

9月23日 火

会場 桑名市民会館 桑名市中央町3丁目20

時間 13:30 ▶ 16:30 開場 12:30

入場無料・事前申込不要

主
共
協

催：国土交通省中部地方整備局木曾川下流河川事務所
催：桑名市、木曾岬町、海津市、弥富市、愛西市
力：群馬大学広域首都圏防災研究センター 災害社会工学研究室

防災サミットについて
さらに詳しく知りたい方は

木曾三川下流部 防災サミット

検索

Web サイト <http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/bousai-summit/index.html>

お問い合わせ 国土交通省中部地方整備局木曾川下流河川事務所 TEL0594-24-5715

大規模水害時の

広域連携のあり方を考える

1959年の伊勢湾台風は、愛知県、三重県を中心に猛威を振るい、甚大な被害をもたらしました。特に高潮による被害が顕著であり、犠牲者数は風水害では最大の5,098名に上りました。伊勢湾台風を契機に災害対策基本法が制定されるなど、伊勢湾台風は現在の災害対策の原点となっています。

あれから55年。災害対策のインフラ整備が進みましたが、木曾三川下流部には我が国最大の海拔ゼロメートル地帯が広がり、巨大台風来襲時には、大規模な高潮・洪水災害が発生する可能性が否定できない状況にあります。

その一方で、近年、高潮災害があまりなかったこともあり、伊勢湾台風の教訓がほとんど忘れ去られようとしています。

そこで、高潮・洪水災害犠牲者ゼロとすることを目指して、国土交通省と木曾三川下流部の桑名市、木曾岬町、海津市、弥富市、愛西市が連携して大規模水害時の広域避難を考えることを目的に、防災サミットを開催します。



伊勢湾台風時の桑名市街の浸水状況



木曾三川下流域「動く」高潮ハザードマップ

出演者

かただ としたか
片田 敏孝

群馬大学
広域首都圏防災研究センター長
教授



■プロフィール
昭和35年生まれ。豊橋技術科学大学大学院博士課程修了後、東海総合研究所、岐阜大学工学部を経て、群馬大学工学部建設工学科(改組により、現在は群馬大学理工学研究)に在任。平成17年より現職。主な研究分野は、災害時の住民避難行動・情報伝達、自然災害科学、防災教育など。

いとう なるたか
伊藤 徳宇

桑名市長



■プロフィール
昭和51年生まれ。三重県立桑名高等学校、早稲田大学政治経済学部卒業。大学卒業後、フジテレビジョンに勤務。平成18年に桑名市議会議員選挙に初当選。その後、平成24年に桑名市長選挙に出馬して初当選。

かとう たかし
加藤 隆

木曾岬町長



■プロフィール
昭和20年生まれ。愛知県立稲沢高等学校卒業。平成5年に木曾岬町議会議員選挙に初当選。以後、平成17年まで3期12年務める。この間、副議長、議長を歴任。その後、平成21年に木曾岬町長選挙に出馬して初当選、現在2期目。

まつなが きよひこ
松永 清彦

海津市長



■プロフィール
昭和20年生まれ。岐阜市立岐阜薬科大学卒業。大学卒業後、塩野義製薬株式会社に勤務。平成11年に岐阜県議会議員選挙に出馬して初当選。以後、2期務める。この間、農林商工委員会副委員長、教育警察委員会副委員長、総務委員会副委員長、教育警察委員会委員長を歴任。平成17年、海津市長選挙に出馬して初当選。

はっとり あきふみ
服部 彰文

弥富市長



■プロフィール
昭和22年生まれ。明治大学商学部卒業。大学卒業後、ユニース株式会社、株式会社ユーストアに勤務。平成19年に弥富市長選挙に出馬して初当選。現在2期目。

ひなが たかあき
日永 貴章

愛西市長



■プロフィール
昭和48年生まれ。愛知県立稲沢高等学校、愛知工業大学土木工学科卒業。大学卒業後、地質コンサルタント会社に勤務。平成14年に社会福祉法人に入職。平成15年に立田村議会議員当選。平成17年に愛西市議会議員当選を経て、平成25年に愛西市長選挙に出馬して初当選。

いがらし むねひろ
五十嵐 崇博

国土交通省
中部地方整備局河川部長



■プロフィール
昭和60年、建設省(現在の国土交通省)に入省。平成20年4月、河川局防災課災害対策室長。平成21年7月、河川局(現在の水管理・国土保全局)海岸室長。平成24年7月より現職に在任。

しぶや しんいち
澁谷 慎一

国土交通省
木曾川下流河川事務所長



■プロフィール
昭和62年、建設省(現在の国土交通省)に入省。平成18年、関東地方整備局八ッ場ダム工事事務所長。平成24年、(一財)水源地環境センター水源地環境技術研究所研究第二部主任研究員。平成26年7月より現職に在任。

プログラム

12:30 開場
13:30 開会挨拶
13:40 基調講演

『大規模水害による犠牲者ゼロを目指して
～シミュレーション分析に基づき考える
行政、そして住民が行うべきこと～』

【講師】片田敏孝
(群馬大学広域首都圏防災研究センター長・教授)

14:45 休憩
14:55 パネルディスカッション

『大規模水害に向けて、
今、備えるべきことは何かを考える』

【パネリスト】

伊藤徳宇 (桑名市長)
加藤 隆 (木曾岬町長)
松永清彦 (海津市長)
服部彰文 (弥富市長)
日永貴章 (愛西市長)
五十嵐崇博 (中部地方整備局河川部長)

【コーディネーター】

澁谷慎一 (木曾川下流河川事務所長)

【アドバイザー】

片田敏孝
(群馬大学広域首都圏防災研究センター長・教授)

16:25 閉会挨拶
16:30 閉会

アクセス



桑名市民会館 大ホール
住所：三重県桑名市中央町3-20
TEL：0594-22-8511

【駐車場】

・立体駐車場(223台)
・くわしん駐車場

※駐車場には限りがあります。公共交通機関をご利用ください。桑名駅より徒歩約10分。